

# 【令和3年度 中京大学 教員免許状更新講習 受講案内】

## 1. 受講資格

更新講習の受講対象は現役教員等の方々を対象としています。

- 平成21年4月1日以降に授与された教員免許状をお持ちの方(新免許状所持者)

令和4年3月31日もしくは令和5年3月31日に有効期間満了の日を迎える方

- 平成21年3月31日までに授与された教諭免許状をお持ちの方(旧免許状保持者)

| ① <u>令和4年3月31日</u> に修了確認期限を迎える方   | ② <u>令和5年3月31日</u> に修了確認期限を迎える方   |
|---|---|
| 【該当する生年月日】<br>昭和31年4月2日～昭和32年4月1日<br>昭和41年4月2日～昭和42年4月1日<br>昭和51年4月2日～昭和52年4月1日 | 【該当する生年月日】<br>昭和32年4月2日～昭和33年4月1日<br>昭和42年4月2日～昭和43年4月1日<br>昭和52年4月2日～昭和53年4月1日 |

※詳細は文部科学省ホームページをご確認ください。

([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm))

## 2. 講習日程

令和3年8月4日(水)～8月7日(土)、8月9日(月)

## 3. 講習会場

中京大学(名古屋キャンパス):名古屋市昭和区八事本町 101-2

## 4. 受講料

1時間(60分)につき1,000円 (1講座6時間:6,000円)

## 5. 受講手続きの流れ

|                  |        |   |
|------------------|--------|---|
| 5/7～<br>5/28(必着) | 申込受付   | <b>■提出書類</b><br>(1)【様式①】免許状更新講習受講申込書<br>(2)【様式②】受講対象者証明書<br>(3)【様式③】事前アンケート(1講座につき1枚)<br>※申込受付は、先着順ではありません。<br>※申込者多数の場合は、本学卒業生・本学附属高校教員を優先し抽選をいたしますので、予めご理解をいただきお申込みください。<br>※修了確認期限を延長されている方(新型コロナウイルス感染症を理由とした延期又は延長に係る証明を含む)は、その証明書の写し(コピー)を同封してください。<br><b>■送付先</b><br>〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町 101-2<br>中京大学 教学部教職支援課 免許状更新講習係 |
| 6/11頃            | 受講可否通知 | 受講の可否を書面にて通知いたします。<br><b>受講可の場合は、受講料払込書を同封いたします。</b><br>※6月18日を過ぎても通知が届かない場合はお手数ですが問い合わせください。   |
| 7月上旬             | 受講票送付  | 受講料払込の確認後、受講票と講習要領を送付いたします。<br>※7月中旬を過ぎても届かない場合はお手数ですが問い合わせください。  |
| 8/4～8/9          | 講習実施   | 全講習名古屋キャンパスで実施いたします。  |
| 9月初旬             | 履修認定   | 証明書を送付いたします。  |

## 6. 申込書等(様式①②③)の記入について

- (1)必要事項を漏れなくご記入ください。(不備がある場合は、受講を認めない場合があります)
- (2)顔写真は必ず貼付してください。
- (3)申込印を忘れず押印ください。
- (4)受講対象者証明書(受講対象者である証明印が必要)を必ず提出してください。
- (5)事前アンケートをご記入ください。(1 講座につき 1 枚)※アンケート内容は抽選に影響しません。

## 7. 修了認定試験

修了認定試験は、各講習の時間内において筆記試験を実施いたします。

## 8. 開講講習一覧

次の 3 つの領域から合計 30 時間以上の受講が必要です。講習内容の概要は講義概要をご覧ください。

### (1) 必修領域(6時間)

| 開設日     | 講習名      | 時間数 | 定員  |
|---------|----------|-----|-----|
| 8月5日(木) | ①教育の最新事情 | 6時間 | 80名 |

### (2) 選択必修領域(6時間)

| 開設日     | 講習名            | 時間数 | 定員  | 受講対象者           |
|---------|----------------|-----|-----|-----------------|
| 8月6日(金) | ②学校教育における課題と展望 | 6時間 | 40名 | 小・中・高等・特別支援学校教諭 |
| 8月6日(金) | ③教師が活きる学校経営    | 6時間 | 40名 | 小・中・高等・特別支援学校教諭 |

### (3) 選択領域(合計18時間)

| 開設日     | 講習名                     | 時間数 | 定員  | 受講対象者                  |
|---------|-------------------------|-----|-----|------------------------|
| 8月4日(水) | ④健康・スポーツに関する指導          | 6時間 | 50名 | 中・高等学校の <b>保健体育科教諭</b> |
| 8月4日(水) | ⑤生徒指導に関する学校と関係機関との連携    | 6時間 | 40名 | 小・中・高等学校教諭             |
| 8月7日(土) | ⑥新しい国語科指導               | 6時間 | 40名 | 中・高等学校の <b>国語科教諭</b>   |
| 8月7日(土) | ⑦道徳教育                   | 6時間 | 40名 | 小・中・高等学校教諭             |
| 8月7日(土) | ⑧a ワークショップ:協同で学ぶ良さを体験する | 6時間 | 24名 | 小・中・高等学校教諭             |
| 8月9日(月) | ⑧b ワークショップ:協同で学ぶ良さを体験する | 6時間 | 24名 | 小・中・高等学校教諭             |
| 8月9日(月) | ⑨言葉への理解を深める             | 6時間 | 40名 | 小・中・高等学校教諭             |

(ご注意)

- ※ 令和元年度に受講された講習を令和3年度に再び受講することはできません。
- ※ ⑧aおよび⑧bを同時に受講することはできません。
- ※ ④及び⑥はお持ちの免許校種・教科が受講条件となります。
- ※ 教員免許更新制の詳細は文部科学省 HP をご確認ください。(http://www.mext.go.jp/a\_menu/shotou/koushin/index.htm)
- ※ 受講において遅刻・早退は、時間数不足により単位認定ができかねますので、ご注意ください。

## 9. 受講時間割(目安)

| 時限   | 時刻          | 時間  |
|------|-------------|-----|
| 1限目  | 9:10~10:40  | 90分 |
| 2限目  | 10:50~12:20 | 90分 |
| お昼休み | 12:20~13:20 |     |
| 3限目  | 13:20~14:50 | 90分 |
| 4限目  | 15:00~16:30 | 90分 |

## 10. 申込後の内容変更およびキャンセルについて

受講申込後に申込内容を変更またはキャンセルする場合は、下記お問い合わせ先へご連絡ください。  
(申込時期によりお受けできない場合もあります。予めご了承ください。)

## 11. その他

(1) 受講対象者の証明について

更新講習を受講する際には受講対象者であることを証明していただく必要があります。

(文部科学省 HP 参照 [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm))

**申込時に証明**(証明者による記名・押印等)をしていただきます。

<受講対象者の証明方法について>

| 受講対象者の区分                       |  | 証明の方法(※注)                                   |
|--------------------------------|--|---|
| 教育職員・<br>教育の職                  | 教育職員(主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師)(免許法第9条の3Ⅲ①)   | 公立学校<br>校長の証明<br>※校長本人の場合は教育委員会             |
|                                |  | 国立学校<br>校長の証明<br>※校長本人の場合は法人の長              |
|                                | 校長(園長)、副校長(副園長)、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員(免許状更新講習規則第9条Ⅰ①)   | 私立学校<br>校長の証明<br>※校長本人の場合は法人の長              |
|                                |  | 共同調理場に勤務する学校栄養職員<br>場長の証明<br>※場長本人の場合は教育委員会 |
|                                | 指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局(地教行法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、執行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。)において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ②) | 任命権者の証明                                     |
|                                | 国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ③)   | 任命権者又は雇用者の証明                                |
| その他文部科学大臣が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ④) | その者の任命権者・雇用者の証明  |   |
| 教員採用内定者(免許法第9条の3Ⅲ②)            | 任用又は雇用予定の者の証明  |   |
| 教員採用内定者・<br>教員採用内定者に準ずる者       | 教員勤務経験者(免許状更新講習規則第9条Ⅱ①)  | 任用又は雇用していた者の証明                              |
|                                | 認定こども園及び認可保育所の保育士(免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)  | 当該施設の長の証明                                   |
|                                | 幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士(免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)   | 当該施設の設置者の証明                                 |
|                                | 教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト搭載者等)(免許状更新講習規則第9条Ⅱ③)  | 任用又は雇用する可能性がある者の証明                          |

(※注) 証明者については例示であり、受講申し込みを行う者の任命権者が定めた者による証明であれば差し支えない。  
(例えば、現職の公立学校教諭の証明者が校長ではなく教育委員会の教育事務所長であった場合など。)

(2) 個人情報の取り扱い

申込書類及び認定試験の実施により取得した個人情報については、以下の目的に限り利用いたします。

- ・都道府県教育委員会より、履修認定に関する照会があった場合

(3) 新型コロナウイルス感染症に伴う開催中止の可能性について

新型コロナウイルス感染拡大防止等により、講習の実施が難しいと判断した場合には、直前に開催中止とする場合がありますのでその点を踏まえた上で申し込みいただきますようお願いいたします。

開催中止の連絡は、本学ホームページ及びメールにて行います。

なお、講座には以下に同意いただける方のみ参加いただけます。

- ・マスク着用
  - ・アルコール消毒(入室時)
  - ・検温
  - ・体調不良が見られた際の退出依頼
- ※体調不良が少しでもある場合はご欠席ください

## 12. お問い合わせ先

中京大学 教学部教職支援課 免許状更新講習係 (担当: 近藤・伊藤)

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町 101-2

TEL : 052-835-7218 FAX: 052-835-7164 (受付時間 月～金 9:00～17:00)

## 令和3年度 中京大学 教員免許状更新講習 講義概要

### 【必修領域】

| 講習の名称   | 講習の概要   | 担当講師   | 時間数 | 講習の期間    | 受講料    | 受講人数 |
|---------|---|--|-----|----------|--------|------|
| 教育の最新事情 | <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども観や教育観に係る歴史的・地理的な多様性を紹介することを通して、現代に生きる私たちの抱く子ども観や教育観についての常識や固定観念を相対化します。またSociety 5.0の社会観を参考にして、教員に求められる資質・能力の不易と流行について考えます。</li> <li>移民の子どもの教育問題について、日本の現状や政策の状況を世界の動向と比較しながら考察する。</li> <li>近年の生活状況の変化を踏まえた生徒指導や、カウンセリングマインドに基づいた支援のあり方について検討する。</li> <li>発達障害児の理解とその支援について検討する。</li> </ul> | 早坂 淳(長野大学 社会福祉学部教授)<br>三浦 綾希子(教養教育研究院准教授)<br>鎌田 陽世(教養教育研究院非常勤講師)<br>明畝 光宜(心理学部准教授) | 6時間 | 令和3年8月5日 | 6,000円 | 80人  |

### 【選択必修領域】

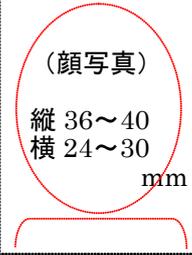
| 講習の名称         | 取り扱う事項                              | 講習の概要   | 担当講師                                    | 時間数 | 講習の期間    | 受講料    | 受講人数 | 主な受講対象者                      |          |       |
|---------------|-------------------------------------|---|---|-----|----------|--------|------|------------------------------|----------|-------|
|               |                                     |   |   |     |          |        |      | 学校種                          | 免許職種、教科等 | 職務経験等 |
| 学校教育における課題と展望 | 学校を巡る近年の状況の変化<br>学習指導要領の改訂の動向等      | <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習指導要領改訂とその経緯について、社会状況との関係において整理した上で、これからの学校教育のあり方や専門職としての教師の役割を考察する。</li> <li>日本における移民の子どもの教育問題に焦点を当て、グローバル時代における学校教育の課題と展望を議論する。</li> </ul> | 首藤 貴子(教養教育研究院非常勤講師)<br>芝野 淳一(現代社会学部准教授) | 6時間 | 令和3年8月6日 | 6,000円 | 40人  | 小学校<br>中学校<br>高等学校<br>特別支援学校 | 特定しない    | 特定しない |
| 教師が活きる学校経営    | 学校を巡る近年の状況の変化<br>様々な問題に対する組織的対応の必要性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校は、基本的に教師個人の仕事遂行が多い職場である。その際に気をつけることや同僚性が大切なことを生徒指導面に焦点を当てて理解を深める。また、今日的な問題にも焦点を当てながら生徒指導の充実を図る方法の理解を進める。</li> </ul>                              | 山田 宏(教養教育研究院非常勤講師)                      | 6時間 | 令和3年8月6日 | 6,000円 | 40人  | 小学校<br>中学校<br>高等学校<br>特別支援学校 | 特定しない    | 特定しない |

### 【選択領域】

| 講習の名称                    | 講習の概要   | 担当講師   | 時間数 | 講習の期間    | 受講料    | 受講人数 | 対象職種 | 主な受講対象者                    |
|--------------------------|---|--|-----|----------|--------|------|------|----------------------------|
| 健康・スポーツに関する指導            | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育の概要とその実際。HQCにおける、特性要因分析、チェックリストの実際とその効果</li> <li>症例から学ぶ熱中症と救命のための身体冷却法</li> <li>学校・スポーツ事故判例から学ぶリスクマネジメント</li> <li>スポーツ・身体運動と脳の発達の関係について</li> </ul>   | 小磯 透(スポーツ科学部教授)<br>松本 孝朗(スポーツ科学部教授)<br>石堂 典秀(スポーツ科学部教授)<br>荒牧 勇(スポーツ科学部教授) | 6時間 | 令和3年8月4日 | 6,000円 | 50人  | 教諭   | 中学校保健体育科・<br>高等学校保健体育科教諭向け |
| 生徒指導に関する学校と関係機関との連携      | <ul style="list-style-type: none"> <li>関わっている非行少年や社会的養護の子どもたちから聞き取った生の声を元に学校は何をすべきか、どこ連携すべきかを考えあう</li> <li>中教審答申「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」(2015年12月)は、「教職員一人一人が自らの専門性を発揮するとともに、心理や福祉等の専門スタッフの参画を得て、課題の解決に求められる専門性や経験を補う必要性を指摘している。本講座では、子どもの貧困問題、不登校、非行等に関わってきた専門家によるケースです。</li> </ul> | 井上 陽子(元中京大学非常勤講師)<br>丹下 加代子(元中京大学非常勤講師)                                    | 6時間 | 令和3年8月4日 | 6,000円 | 40人  | 教諭   | 小学校・中学校・高等学校教諭向け           |
| 新しい国語科指導                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語の電子化データベース(コーパス)の最新事情を解説、その言語研究利用を踏まえた上で、国語科教育における利用の取り組み事例を紹介する。実際にパソコンを使用したデータベース利用実習も行う予定である。</li> <li>『平家物語』巻第9「木曾最期」を中心に、文学表現と歴史的事実との差異の確認、著名な絵画資料を用いた読解補助の可能性を追究し、かつアクティブ・ラーニングの題材として活用する実践例を考えたい。</li> </ul>                           | 宮内 佐夜香(文学部准教授)<br>徳竹 由明(文学部教授)   | 6時間 | 令和3年8月7日 | 6,000円 | 40人  | 教諭   | 中学校国語科・<br>高等学校国語科教諭向け     |
| 道徳教育                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>近年の道徳教育政策の動向を概観し、いくつかの実践を体験することを通じて、今後の道徳教育のあり方を考える。</li> <li>ヨーロッパ評議会が開発・推進してきた参加体験型の人権教育の方法を体験する。またその背景にある経験学習論について学ぶ。</li> </ul>  | 原口 友輝(教養教育研究院准教授)  | 6時間 | 令和3年8月7日 | 6,000円 | 40人  | 教諭   | 小学校・中学校・高等学校教諭向け           |
| ワークショップ:<br>協同で学ぶ良さを体験する | <ul style="list-style-type: none"> <li>協同原理に基づいたワークショップを体験し、協同で学ぶ良さが実感できる受講者参加型の講習である。主な内容は下記①②の通りであり、「主体的・対話的で深い学び」を目指したものになる。</li> <li>①協同の考え方に立つ学習観・教育観の理解</li> <li>②授業で使える協同の技法の習得</li> </ul>   | 水谷 茂(教養教育研究院非常勤講師)   | 6時間 | 令和3年8月7日 | 6,000円 | 24人  | 教諭   | 小学校・中学校・高等学校教諭向け           |
| ワークショップ:<br>協同で学ぶ良さを体験する | <ul style="list-style-type: none"> <li>協同原理に基づいたワークショップを体験し、協同で学ぶ良さが実感できる受講者参加型の講習である。主な内容は下記①②の通りであり、「主体的・対話的で深い学び」を目指したものになる。</li> <li>①協同の考え方に立つ学習観・教育観の理解</li> <li>②授業で使える協同の技法の習得</li> </ul>   | 水谷 茂(教養教育研究院非常勤講師)   | 6時間 | 令和3年8月9日 | 6,000円 | 24人  | 教諭   | 小学校・中学校・高等学校教諭向け           |
| 言葉への理解を深める               | <ul style="list-style-type: none"> <li>英語を中心に、日本語との共通点や相違点も具体的に観察しながら、脳内システムとしての言葉の本質に思いを巡らし、教員としてことばとどう向き合うかを考察する。</li> <li>社会における性差、地域差、世代差などの多様性が言葉に与える影響について具体例を挙げ、学校教育の視点から考察する。</li> </ul>  | 中川 直志(国際英語学部教授)<br>吉川 寛(国際英語学部非常勤講師)                                       | 6時間 | 令和3年8月9日 | 6,000円 | 40人  | 教諭   | 小学校・中学校・高等学校教諭向け           |

# 【様式①】令和3年度 中京大学 免許状更新講習受講申込書

## 〔受講者本人記入欄〕

|            |                                |     |  |      |                |   |
|------------|--------------------------------|-----|--|------|----------------|---|
| ふりがな<br>氏名 |                                | 申込印 |  | 生年月日 | 昭和・平成<br>年 月 日 |  |
| 連絡先        | (〒 ー ー )<br>都道府県 市区町村          |     |  |      |                |   |
|            | (TEL) ー ー (携帯) ー ー<br>(e-mail) |     |  |      |                |   |

|  |  |   |    |       |      |
|--|--|---|----|-------|------|
| 出身大学   | 大学   | 学部  | 学科 | 昭和・平成 | 年度卒業 |
| <b>受講対象者の区分</b><br><small>※①～⑤の中から該当する区分に記入してください。</small> | ①幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・幼保連携型認定こども園に勤務している教育職員・教育の職にある者 | (勤務校(園))<br>(職名) ※該当職を○で囲んでください。<br>校長(園長) 副校長(副園長) 教頭 主幹教諭 指導教諭<br>教諭 助教諭 講師<br>養護教諭 養護助教諭 栄養教諭<br>主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭 助保育教諭<br>実習助手 寄宿舍指導員 学校栄養職員 養護職員 |    |       |      |
|  | ②教員採用内定者／教員として任命又は雇用される(見込みのある)者                                       | (任命・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等勤務先)   |    |       |      |
|  | ③教員勤務経験者   | (任命・雇用していた任命権者・学校法人・国立大学法人等元勤務先)  |    |       |      |
|  | ④認定こども園及び認可保育所の保育士／幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士                      | (勤務先)   |    |       |      |
|  | ⑤その他   | (勤務先)   |    | (職名)  |      |

○ 所持する免許状についてすべて記入してください。(受講期間を正しく把握するため、お持ちの免許状をすべて記入してください。) ※記入の方法は「所持する免許状の欄の書き方について」を参照ください。

| 免許状の種類 | 教科・特別支援教育領域等 | 授与年月日          | 有効期間の満了の日※ |
|--------|--------------|----------------|------------|
|        |              | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日   |
|        |              | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日   |
|        |              | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日   |

※所持する免許状が上記以外にある場合、それらの免許状について、(別紙)に記入し添付してください。

※「有効期間の満了の日」欄は、新免許状所持者のみ、免許状に記載された日付を記載してください。なお、免許状に記載されている有効期間が平成31年5月1日以降の場合は、「平成31年」を「令和元年」に置き換え、以降の暦においても令和を使用し、記載してください。

|   |             |
|---|-------------|
| 修了確認期限(旧免許状所持者)                             | 平成・令和 年 月 日 |
| ※既に修了確認もしくは延期・免除をした場合は、証明書に記載の「次の修了確認期限」を記入 |             |
| 有効期間の満了の年月日(新免許状所持者)                        | 令和 年 月 日    |
| ※複数の新免許状を所持している場合は、最も遅い満了日を記入               |             |

○ 受講希望講習について記入してください。

| 領 域      | 講習の名称 | 開 設 日 |
|----------|-------|-------|
| 必修領域講習   |       |       |
| 選択必修領域講習 |       |       |
| 選択領域講習   |       |       |
|          |       |       |
|          |       |       |

○ 障害を有している方で、希望する配慮・支援内容について記入してください。

|              |  |
|--------------|--|
| 障害の種類・程度・症状等 |  |
| 希望する配慮・支援内容  |  |



# 【様式②】令和3年度 中京大学 受講対象者証明書

※ 校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。  
証明の方法は「受講対象者の証明方法について」を参照ください。（証明書類の添付でも可）

(受講者)

|      |  |   |       |
|------|--|---|-------|
| ふりがな |  | 生 | 昭和・平成 |
| 氏名   |  | 年 | 年 月 日 |
|      |  | 月 |       |
|      |  | 日 |       |

上記記載の受講者が受講対象者として該当している区分に「○」を付けてください。

| 受講対象者の区分                             |  | 該当区分 |
|--------------------------------------|--|------|
| 教育職員・<br>教育の職                        | 教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師）（免許法第9条の3Ⅲ①）   |      |
|                                      | 校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員（免許状更新講習規則第9条Ⅰ①）   |      |
|                                      | 指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局（地教行法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、執行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。）において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ②） |      |
|                                      | 国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ③）   |      |
|                                      | その他文部科学大臣が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ④）   |      |
| 教員採用内<br>定者・<br>教員採用内<br>定者に準ず<br>る者 | 教員採用内定者（免許法第9条の3Ⅲ②）  |      |
|                                      | 教員勤務経験者（免許状更新講習規則第9条Ⅱ①）  |      |
|                                      | 認定こども園及び認可保育所の保育士（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）  |      |
|                                      | 幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）   |      |
|                                      | 教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト登載者等）（免許状更新講習規則第9条Ⅱ③）  |      |

上記記載の者は上図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

令和 年 月 日

証明者名 (機関名・役職名)  
(氏 名)

印

### 【様式③】令和3年度 中京大学 免許状更新講習 事前アンケート

※お手数ですが、受講予定講座毎に本アンケートを1枚ずつご記入ください。(1講座につき1枚)

■受講する予定の講習名をお書きください。

■本講習を志望された理由をお書きください。

■本講習に期待することをお書きください。

# 【様式①】令和3年度 中京大学 免許状更新講習受講申込書

記入例

## 〔受講者本人記入欄〕

|                          |  |  |                             |                                   |
|--------------------------|--|--|-----------------------------|-----------------------------------|
| ふりがな<br>氏名               | ちゅうぎょう たろう<br>中京 太郎  | 申込印  | 生年月日<br>昭和 平成<br>51年 5月 30日 | (顔写真)<br>縦 36~40<br>横 24~30<br>mm |
| 連絡先                      | (〒 466 - 8666 )<br>愛知 都道府県 名古屋 市区町村 昭和三事本町101-2                        | (TEL) 052 - △△△ - ○○○○ (携帯) 090 - △△△△ - ○○○○<br>(e-mail) ○○○○○○@○○○. ○○. ○○   |                             |                                   |
| 出身大学                     | ○○○○ 大学  | ○○○○ 学部  | ○○○○ 学科                     | 昭和・平成 ○○年度卒業                      |
| 受講対象者の区分                 | ①幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・幼保連携型認定こども園に勤務している教育職員・教育の職にある者 | (勤務校(園)) 愛知県立○○高等学校<br>(職名) ※該当職を○で囲んでください。<br>校長(園長) 副校長(副園長) 教頭 主幹教諭 指導教諭<br>教諭 助教諭 講師<br>養護教諭 養護助教諭 栄養教諭<br>主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭 助保育教諭<br>実習助手 寄宿舎指導員 学校栄養職員 養護職員 |                             |                                   |
| ※①~⑤の中から該当する区分に記入してください。 | ②教員採用内定者/教員として任命又は雇用される(見込みのある)者                                       | (任命・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等勤務先)  |                             |                                   |
|                          | ③教員勤務経験者   | (任命・雇用していた任命権者・学校法人・国立大学法人等元勤務先)   |                             |                                   |
|                          | ④認定こども園及び認可保育所の保育士/幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士                      | (勤務先)  |                             |                                   |
|                          | ⑤その他   | (勤務先)  | (職名)                        |                                   |

○ 所持する免許状についてすべて記入してください。(受講期間を正しく把握するため、お持ちの免許状をすべて記入してください。) ※記入の方法は「所持する免許状の欄の書き方について」を参照ください。

| 免許状の種類      | 教科・特別支援教育領域等 | 授与年月日             | 有効期間の満了の日※ |
|-------------|--------------|-------------------|------------|
| 中学校教諭一種免許状  | 保健体育         | 昭和・平成 令和 ○年 ○月 ○日 | 令和 年 月 日   |
| 高等学校教諭一種免許状 | 保健体育         | 昭和・平成 令和 ○年 ○月 ○日 | 令和 年 月 日   |
|             |              | 昭和・平成・令和 年 月 日    | 令和 年 月 日   |

※所持する免許状が上記以外にある場合、それらの免許状について、(別紙)に記入し添付してください。

※「有効期間の満了の日」欄は、新免許状所持者のみ、免許状に記載された日付を記載してください。なお、免許状に記載されている有効期間が平成31年5月1日以降の場合は、「平成31年」を「令和元年」に置き換え、以降の暦においても令和

|   |             |
|---|-------------|
| 修了確認期限(旧免許状所持者)                             | 平成・令和 年 月 日 |
| ※既に修了確認もしくは延期・免除をした場合は、証明書に記載の「次の修了確認期限」を記入 |             |
| 有効期間の満了の年月日(新免許状所持者)                        | 令和 年 月 日    |
| ※複数の新免許状を所持している場合は、最も遅い満了日を記入               |             |

文部科学省 HP でご確認ください

○ 受講希望講習について記入してください。

| 領域       | 講習の名称                            | 開設日  |
|----------|----------------------------------|------|
| 必修領域講習   | 希望する講習名および開設日をご記入ください<br>教育の最新事情 | 8月5日 |
| 選択必修領域講習 | 学校教育における課題と展望                    | 8月6日 |
| 選択領域講習   | 健康・スポーツに関する指導                    | 8月4日 |
|          | 道徳教育                             | 8月7日 |
|          | ワークショップ:協同で学ぶ良さを体験する             | 8月9日 |

○ 障害を有している方で、希望する配慮・支援内容について記入してください。

|              |  |
|--------------|--|
| 障害の種類・程度・症状等 |  |
| 希望する配慮・支援内容  |  |



# 【様式②】令和3年度 中京大学 受講対象者証明書

※ 校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。  
証明の方法は「受講対象者の証明方法について」を参照ください。（証明書類の添付でも可）

(受講者)

|      |            |                  |                        |
|------|------------|------------------|------------------------|
| ふりがな | ちゅうきょう たろう | 生<br>年<br>月<br>日 | 昭和 平成<br>51 年 5 月 30 日 |
| 氏名   | 中京 太郎      |                  |                        |

上記記載の受講者が受講対象者として該当している区分に「○」を付けてください。

| 受講対象者の区分                                      |  | 該当区分 |
|---|--|------|
| 教育職員・<br>教育の職                                 | 教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師）（免許法第9条の3Ⅲ①）   | ○    |
|   | 校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員（免許状更新講習規則第9条Ⅰ①）   |      |
|   | 指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局（地教行法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、執行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。）において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ②） |      |
|   | 国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ③）   |      |
|   | その他文部科学大臣が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ④）   |      |
| 教員採用内<br>定者・<br>教員採用内<br>定者に準ず<br>る者          | 教員採用内定者（免許法第9条の3Ⅲ②）  |      |
|   | 教員勤務経験者（免許状更新講習規則第9条Ⅱ①）  |      |
|   | 認定こども園及び認可保育所の保育士（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）  |      |
|   | 幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）   |      |
| 教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト登載者等）（免許状更新講習規則第9条Ⅱ③） |  |      |

上記記載の者は上図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

令和 3 年 5 月 10 日

証明者名

(機関名・役職名) 愛知県立〇〇高等学校

(氏名) 校長 〇〇 〇〇

印

必ず押印ください

(参考)

ご参考資料

以降の資料について、ご提出は不要です。  
メモまたは下書き等としてもご使用ください。

### ○所持する免許状の欄の書き方について〔受講者本人記入欄〕

| 免許状の種類                          | 教科・特別支援教育領域等   | 授与年月日          | 有効期間の満了の日 |
|---------------------------------|--|----------------|-----------|
| 幼稚園教諭（普通）<br>専修・一種・二種免許状        |  | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 小学校教諭（普通・特別）<br>専修・一種・二種免許状     | （特別のみ）<br>国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育 外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）   | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 中学校教諭（普通・特別）<br>専修・一種・二種免許状     | 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、職業、職業指導、職業実習、外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）、宗教  | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 高等学校教諭（普通・特別）<br>専修・一種免許状       | 国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、看護、看護実習、家庭、家庭実習、情報、情報実習、農業、農業実習、工業、工業実習、商業、商業実習、水産、水産実習、福祉、福祉実習、商船、商船実習、職業指導、外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）、宗教<br>（一種のみ）<br>柔道、剣道、情報技術、建築、インテリア、デザイン、情報処理、計算実務 | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 特別支援学校教諭（普通）<br>専修・一種・二種免許状     | 視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者   | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 特別支援学校自立教科教諭（普通・特別）<br>一種・二種免許状 | 理療、理学療法、音楽、理容、特殊技芸（美術、工芸、被服）   | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 特別支援学校自立活動教諭（普通・特別）<br>一種免許状    | 視覚障害教育、聴覚障害教育、肢体不自由教育、言語障害教育   | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 養護教諭（普通）<br>専修・一種・二種免許状         |  | 昭和・平成・令和 年 月 日 | 令和 年 月 日  |
| 栄養教諭（普通）<br>専修・一種・二種免許状         |  | 平成・令和 年 月 日    | 令和 年 月 日  |

### ○旧免許状と新免許状の見分け方〔受講者本人確認用〕

#### <旧免許状>

平成21年（2009年）3月31日まで（教員免許更新制が導入される前まで）に授与された教員免許状のこと。有効期限として、生年月日等によって「最初の修了確認期限」が割り振られています。

ただし、既に修了確認、延期又は免除等の手続きを行ったことがある場合、その際に発行された「更新講習修了確認証明書」等に記載された「次の修了確認期限」が現在の修了確認期限となります。

#### <新免許状>

平成21年（2009年）4月1日以降（教員免許更新制の導入後）に初めて授与された教員免許状のこと。有効期限として、教員免許状自体に「有効期間の満了の日」が記載されています。

「有効期間の満了の日」が異なる複数の新免許状を所持する場合、すべての免許状の有効期間は、最も遅い「有効期間の満了の日」に自動的に統一されます。

※もともと旧免許状を所持している場合は、平成21年（2009年）4月1日以降に新しく教員免許状を授与された場合でも、その教員免許状は新免許状ではなく、旧免許状として授与されます。旧免許状と新免許状を両方持つ、ということはありません。

※免許状更新講習は、旧免許状所持者の修了確認期限又は新免許状の有効期間の満了の日（複数の新免許状を所持する場合は最も遅い日に統一された日）の2年2ヶ月前から受講を開始することができます。それより前に受講することはできませんので、お間違えのないよう十分御確認ください。

○受講対象者の証明方法について〔証明者記入様式〕

| 受講対象者の区分                                      |  | 証明の方法（※注）        |                         |
|---|--|------------------|-------------------------|
| 教育職員・<br>教育の職                                 | 教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師）<br>（免許法第9条の3Ⅲ①）   | 公立学校             | 校長の証明<br>※校長本人の場合は教育委員会 |
|   |  | 国立学校             | 校長の証明<br>※校長本人の場合は法人の長  |
|   |  | 私立学校             | 校長の証明<br>※校長本人の場合は法人の長  |
|   |  | 共同調理場に勤務する学校栄養職員 | 場長の証明<br>※場長本人の場合は教育委員会 |
|   | 校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員<br>（免許状更新講習規則第9条Ⅰ①）   |                  |                         |
|   | 指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局（地教行法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、執行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。）において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ②） | 任命権者の証明          |                         |
|   | 国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ③）   | 任命権者又は雇用者の証明     |                         |
| その他文部科学大臣が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ④）                | その者の任命権者・雇用者の証明  |                  |                         |
| 教員採用内<br>定者・<br>教員採用内<br>定者に準ず<br>る者          | 教員採用内定者（免許法第9条の3Ⅲ②）  | 任用又は雇用予定の者の証明    |                         |
|   | 教員勤務経験者（免許状更新講習規則第9条Ⅱ①）  | 任用又は雇用していた者の証明   |                         |
|   | 認定こども園及び認可保育所の保育士<br>（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）  | 当該施設の長の証明        |                         |
|   | 幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士<br>（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）   | 当該施設の設置者の証明      |                         |
| 教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト掲載者等）（免許状更新講習規則第9条Ⅱ③） | 任用又は雇用する可能性がある者の証明   |                  |                         |

（※注）証明者については例示であり、受講申し込みを行う者の任命権者が定めた者による証明であれば差し支えない。（例えば、現職の公立学校教諭の証明者が校長ではなく教育委員会の教育事務所長であった場合など。）